

大拙館講座

インド大乘仏教から見る 空性と慈悲



〈講師・宮崎 泉 先生から〉

大乘仏教は空性と慈悲を二つの柱とします。しかし、ここで言う空性とは何か、慈悲とは何か。あるいはまた両者はいかに関係するのか。この繰り返される問いについて、インドの原典を紹介しながら考察します。空性を説く代表的な大乘経典である『般若経』に見られる空性と慈悲の関係や、後代のインド大乘仏教徒の実践の中にその鍵を探ります。

講 題	インド大乘仏教から見る空性と慈悲	
	みやざき いずみ	
講 師	宮崎 泉 氏 (京都大学大学院教授)	
日 時	2023年 12月2日(土) 14:00~15:45 (開場 13:30)	
会 場	金沢歌劇座 3階 第3・4会議室 金沢市下本多町六番町 27番地	
受 講 料	500円	受講時に現金でお支払いください
定 員	30名	11月7日(火) 午前9:30~ 電話申込 (先着順)
		Tel. 076-221-8011



鈴木大拙館
D. T. SUZUKI MUSEUM

大拙館講座

講 題：インド大乘仏教から見る空性と慈悲

鈴木大拙館では外部の著名な講師をお招きし、より広い観点から、よりわかりやすく、大拙の人と業績に関連するテーマで講演会を行っています。

講師紹介

みやざき いずみ

宮崎 泉 氏（京都大学大学院教授）

1968年和歌山生まれ。1990年京都大学文学部哲学科卒業。1995年京都大学大学院文学研究科博士後期課程宗教学（仏教）専攻研究指導認定退学。2004年京都大学大学院文学研究科講師、2008年京都大学大学院文学研究科准教授を経て、2016年より現職、京都大学大学院文学研究科教授。1999年に『アティシャの菩提心説研究』にて京都大学より博士（文学）号取得。

主な論文に「『中観優波提舍開宝篋』テキスト・訳注」（『京都大学文学部研究紀要』46, 2007）、「インド大乘仏教における解脱の思想と慈悲」（『日本の哲学』12, 2011）、「Atiśaの如来蔵思想 —その典拠と大中—」（『印度学佛教学研究』65-2, 2017）他。



鈴木大拙館 D. T. SUZUKI MUSEUM



海外でD. T. Suzukiとして知られる、金沢出身の仏教哲学者・鈴木大拙（本名：貞太郎 1870-1966）。鈴木大拙館は大拙の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えることにより、大拙についての理解を深めるとともに、来館者自らが思索する場として利用することを目的に開設されました。



交通案内

- バス
北鉄バス、城下まち金沢周遊バス
JR 金沢駅一本多町下車（約20分）
- タクシー
JR 金沢駅—金沢歌劇座（約15分）
- 車
富山方面から北陸自動車道 金沢東インターより約20分
福井方面から北陸自動車道 金沢西インターより約25分

お申し込み方法

11月7日（火）午前 9:30～ 電話申込（先着順）

Tel. 076-221-8011 9:30-17:00 月曜日を除く

応募者の個人情報は、当事業の運営目的のみに使用し、主催者が安全に管理し保護を徹底します。
なお、新型コロナウイルス感染症防止のため、保健所等に必要な情報を提供することがあります。

〈お申込み先〉 鈴木大拙館

〒920-0964 金沢市本多町 3-4-20

TEL. 076-221-8011(9:30-17:00)(月曜日を除く)